

十八ヶ丘市長選挙 選挙公報

十八ヶ丘市選挙管理委員会

住みたいまち
住み続けたいまち
十八ヶ丘市

特産品の価値を高め、地場産業を 活性化、雇用を生み出します

十八ヶ丘市には、果物や野菜、魚介類など、特産品が豊富にあります。それらの価値を高めるため、加工工場併設の道の駅を整備します。そして働く場を増やします。

野菜や果物は、県と連携し、新たな品種開発と、新たな品種を活用した加工食品の製造に力を入れます。また、魚介類は、新鮮なまま配送できる技術を活用します。

これら特産品を「十八ブランド」として道の駅で販売し、地場産業を支援します。

さらに、これらの特産品を首都圏、全国に売り込み、知名度アップ、観光客増加につなげていきます。

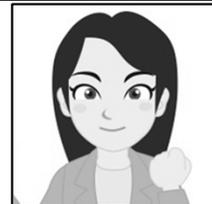


三京進
地場産業
応援党
さんきょう
すすむ

特産品のブランド化で
産業復興・雇用創出

若者流出には
若者支援を！

進学就職支援、 起業支援



起業家応援党
木岐
ようこ

若者流出に歯止めを！

課題である若者の流出を食い止めるためには、若者が住みやすい町にする策が必要です。そこで、二つの政策を実行します。

① 起業家への支援

起業資金の一部を援助することで創業を促進し、地元大学生や本市へ戻ってくる方、移住する方の働く場をつくり出します。

② 若者の進学・就職支援

市内の大学に進学する学生に学費を援助する奨学金を創設します。さらに卒業後、地元企業に就職した場合は返済を免除することで、地元での進学から就職を後押しします。

起業支援で産業を生み出し、奨学金の創設で、地元で進学・就職する学生を支援します。

～子育て五策～

子育て世代の出産後の
経済的不安をサポート

- 1 出産祝い金制度
- 2 小中学校の給食費無償化
- 3 18歳までの医療費無償化

子育て環境を整備

- 4 保育所の定員アップ
- 5 移住者の住まい探しサポート

働き盛りの子育て世代が増えることで、まちは活性化し、さらに税収もアップします。私は子育て世代をバックアップする「子育て五策」で、一度市を離れてもまた戻ってくる若者が増えること、そして新たな移住者が増えることを見込んでいます。

「子育てするなら十八ヶ丘市」と言われるような市を作り、十八ヶ丘市を立て直します。

子育て五策で実現する
「子育てするなら
十八ヶ丘市」



子育て党
小戸森
こどもらぐん
子育て